

SONY

1988・9月現在

カセットデッキ 総合カタログ

掲載機種: TC-K555ESR/TC-K333ESR/TC-K600

TC-RX80/TC-RX51/TC-WR900/TC-WR800

TC-AV1/TC-V7000/TC-V9900/TC-D5M

デジタルオーディオ・テープデッキ DTC-500ES/DTC-M100/DTC-1000ES/TCD-D10



コンサートホールやステージに漂う空気感までも、余すところなくテープに収める。同時に、使う人の感覚にフィットした高い操作性を得る。ソニーが求め続けてきたこのテーマを、さらに高次元で磨きあげました。ここにお届けする、カセットデッキのニューラインアップ。1台1台が、デジタル時代の録音機のあるべき姿を鮮やかに指し示しています。



音楽のディテールとスケール感を、余すところなく さらに完成度を深めた、デジタルソースの新リファ

基本を問い直した革新的なアプローチでデジタル時代のデッキのあり方を指標した前作をベースに、バイアス周波数の大幅なシフトアップによる高域分解能の向上など、音質をさらにブラッシュアップ。加えて、サイドウッドを装備し一段と風格あるデザインに生まれ変わっています。



理想的なウェイトバランスと剛体構造を追求した、ミッドシップドライブ・システム。デッキの剛性を高め、音を汚す不要振動を徹底して排除するためには、ウェイトバランスも重要なポイントになる——この新しい視点から開発されたミッドシップドライブ・システム。メカデッキと電源部をシャーシ中央に配置し、操作コントロール系とオーディオ回路を左右両サイドに分離した構成を採用しました。これにより、4個の脚部にほぼ均等な重量がかかる良好なウェイトバランスを実現。しかも、シャーシ内部をU字形のインナーシャーシでほぼ3等分し、トータルな剛性をさらにアップ。きわめて防振性の高い剛体構造を得るとともに、各ブロック相互の電磁的干渉を追放し、音質劣化を抑えこんでいます。安定したテープ走行を実現するクォーツロックD.D. & クローズドループ・デュアルキャプスタン方式。オープンリールデッキの技術を、ソニーがいち早くカセットデッキに応用したクローズドループ・デュアルキャプスタン方式。テープ走行を安定化させ、ワウ・フラッター特性の向上、モジュレーションノイズの低減、安定したヘッドタッチなど、数々のメリットをもたらします。しかも、キャプスタン駆動は回転ムラがきわめて少ない、新方式3相リニ

アトルクBSLモーターによるダイレクトドライブ。さらにクォーツロック・サーボにより、ワウ・フラッター0.025%WRMSの優れた特性と正確なテープスピードを得ています。ビートノイズを低減し、高域の分解能を向上させるスーパーバイアス。バイアス周波数を大幅にシフトアップ。音楽信号との周波数差を拡大し、ビートノイズや混変調ひずみを低減するとともに、高域の分解能を大きく向上させました。デリケートなニュアンスの再現性に差がでます。LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッドを搭載した独立懸架3ヘッド方式。独立懸架3ヘッド方式は、録音、再生用それぞれのヘッドの正確なアジャマス精度が得られ、しかもヘッドタッチも均一というソニー独自の方式。信号伝送ロスのないLC-OFC巻線を採用したレーザーアモルファスヘッドの能力をフルに引き出し、デジタルソースのクオリティを鮮やかに捉えます。シンプル&ストレート伝送に徹したオーディオ回路。録音アンプと再生アンプを独立した基板にまとめ、十分に距離をもたせて上下2段に配置。録・再アンプ間の干渉をより厳密に抑えるとともに、全段L・RツイモノDCアンプ

構成としてチャンネル間の干渉も断っています。音の純度を守る細心の配慮です。

●内蔵のオシレーターにより、録音バイアス/録音レベルを厳密に調整できるキャリブレーション機能を装備。メーターも調整モードに切替わります ●リスニングポジションからテープオペレーションが可能なワイヤレスリモコン



●録音イコライザーの高域特性を3段階に切替え可能 ●ピークホールドリアルタイムのピーク値を同時表示、見やすさをさらに高めたワイドレンジ・ピークプログラムメーター ●減算機能つきリア電子カウンター ●ドルビーNR・B-Cタイプ ●メモリストップ/プレイ機能 ●TYPE I / II / IV のオートテープセレクト ●オートスペースつきREC MUTE ●カセットローディング時のテープたるみ防止機構 ●別売タイマーによる連続留守録音/再生 ●金メッキヘッドホン端子 (ポリウム付) ●サイドウッド付属 ●ソフトイジェクト

3ヘッド・カセットデッキ

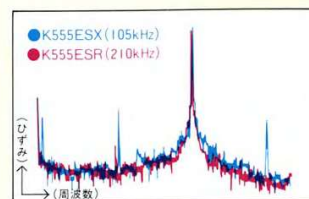
TC-K555ESR 新発売
標準価格 105,000円 (ワイヤレスリモコン RM-99付属)

主な仕様 ●ヘッド: 消去I、録音I、再生I ●モーター: リニアトルクBSL D.D. モーターI、DCモーターI ●SN比: *56dB (ドルビーOFF、METAL-Sカセット)、73dB (ドルビーNR・Cタイプ、ピークレベル、METAL-Sカセット) ●周波数特性: *20~20,000Hz ±3dB (METAL-Sカセット) ●周波数範囲: *15~22,000Hz (METAL-Sカセット) ●ワウ・フラッター: *±0.04%Wpeak、0.025%WRMS ●ひずみ率: *0.5% (METAL-Sカセット) ●大きさ: 470(幅)×125(高さ)×350(奥行)mm サイドウッド取り外し可能 (取り外し時幅430mm) ●重量: 10.5kg ●消費電力: 27W *印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。

高域の分解能を高めるスーパーバイアス

交流バイアスは、ひずみやノイズの少ない録音を行うために不可欠なものです。しかし、バイアスの周波数が音楽信号と十分離れていない場合、相互に干渉しあいビートノイズや混変調ひずみを発生させる原因となります。スーパーバイアスは、バイアス周波数を大幅にシフトアップ。音楽信号との周波数差を拡大し、図のように良好な特性を得ることができます。また、音楽のニュアンスの再現に関わりが深い高域の分解能が向上。大きな高域エネルギーをもつデジタルソースの録音に威力を発揮します。

大し、図のように良好な特性を得ることができます。また、音楽のニュアンスの再現に関わりが深い高域の分解能が向上。大きな高域エネルギーをもつデジタルソースの録音に威力を発揮します。



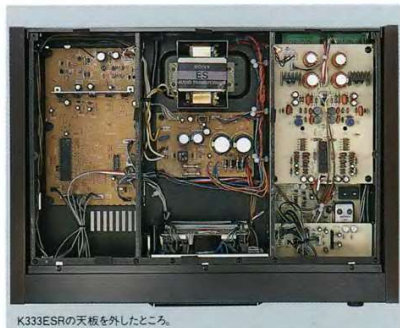
記録・再生するために——。 レンズデッキです。

ES・3HEAD

リファレンス機K555ESRの設計思想を忠実に継承。ミッドシップドライブ・システムの採用をはじめ、独立懸架3ヘッドの能力を生かしたシンプル&ストレート伝送に徹したアンプ部、バイアス周波数のシフトアップなど、基本性能では一切の妥協を排したESシリーズのスタンダードデッキです。



デッキの剛性確保を新しい視点から追求した、ミッドシップドライブ・システム。従来多くのデッキでは、総重量に占める割合の大きいメカデッキと電源部が左右いずれかに偏って配置されています。しかし、剛性を追求する視点からみるとウェイトバランスも重要なポイント。ミッドシップドライブ・システムは、写真のようにメカデッキと電源部を中央に配し、コントロール系とオーディオ回路を左右両サイドに分離配置。4個の脚部にほぼ均等な重量がかかる良好なウェイトバランス



K333ESRの天板を外したところ。

を実現するものです。また、内部をほぼ3等分するインナーシャーシを採用。トータルな剛性をさらにアップさせるとともに、各ブロック相互の電磁的な干渉を断ち、音質劣化を抑えています。

安定したテープ走行を生むクォーツロックD.D. & クローズドループ・デュアルキャプスタン方式。

ヘッドを中心に配した2組のキャプスタンとピンチローラーでテープを挟み込み、テープ走行を安定化させるクローズドループ・デュアルキャプスタン方式。音を濁らすモジュレーションノイズの低減など、数々のメリットをもたらします。加えて、キャプスタン駆動は3相リニアトルクBSLモーターによるダイレクトドライブ。しかも、クォーツロックサーボを採用することで、ワウ・フラッター0.025%の優れた特性と正確なテープスピードを得ています。

デリケートな高域の表現力が違うスーパーバイアス。バイアス周波数を大幅にシフトアップ。音楽信号との周波数差を拡大し、ビートノイズや混変調ひずみを低減するとともに、高域の分解能を大きく向上させました。

LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッドを搭載した独立懸架3ヘッド方式。録音ヘッド、再生ヘッドそれぞれの正確なアジマス精度

が得られ、しかも均一なヘッドタッチを生むソニー独自の独立懸架3ヘッド方式。最新のLC-OFC巻線によるレーザーアモルファスヘッドの能力をフルに引き出し、デジタルソースが秘める音楽情報をピュアに捉えます。

シンプル&ストレート伝送に徹したオーディオ回路。録音アンプ、再生アンプを独立した基板にまとめ、上下2段に配置。相互干渉を抑えるとともに、全段L・RツインモノDCアンプ構成としてチャンネル間の干渉も防止しました。また、デッキの音質を大きく左右する電源部を強化するなど、音質重視の姿勢を貫いています。

●録音時のバイアス値を±20%の範囲で微調整できるバイアスキャリブレーション、および録音レベルキャリブレーションを装備●ピークホールドとリアルタイムのピーク値を同時表示、見やすさをさらに高めたワイドレンジ・ピークプログラムメーター●減算機能つきニア電子カウンタ●ドルビーNR・B・Cタイプ●メモリストッパ/ブレイ機能●TYPE I / II / IVのオートテープセクター●オートスペースつきREC MUTE●カセットローディング時のテープたるみ防止機構●別売タイマーによる連続留守録音/再生●金メッキヘッド端子(ボリウム付)●サイドウッド付属●ソフトイジェクト

3ヘッド・カセットデッキ

TC-K333ESR

新発売

標準価格 85,000円

主な仕様 ●ヘッド：消去、録音、再生I ●モーター：リニアトルクBSL D.D. モーターI、DCモーターI ●SN比：*56dB (ドルビーOFF、METAL-Sカセット)、73dB (ドルビーNR・Cタイプ、ピークレベル、METAL-Sカセット) ●周波数特性：*20~20,000Hz ±3dB (METAL-Sカセット) ●周波数範囲：*15~22,000Hz (METAL-Sカセット) ●ワウ・フラッター：*±0.04% Wpeak, 0.025% WRMS ●ひずみ率：*0.5% (METAL-Sカセット) ●大きさ：470(幅)×125(高さ)×350(奥行)mm サイドウッド取り外し可能(取り外し時幅430mm) ●重量：9.5kg ●消費電力：27W *印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。

LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッド

ソニーの35年におよぶ磁気ヘッド技術から生れた「レーザーアモルファスヘッド」。これは、アモルファス磁性合金の優れた磁気特性を生かした、まさにデジタル時代の高性能ヘッドです。ソニーは、その完成度をさらに高めるため、ヘッド巻線にLC-OFC(線形結晶無酸素銅)を採用。LC-OFCは、第

一種無酸素銅(純度99.995%以上)の結晶を巨大化して結晶境界の数を減らし、容量リアクタンスによるひずみ発生を激減させたものです。これにより、とくに中高域の信号ロスを大幅に改善し、音楽の微妙なニュアンスや雰囲気感の再現力を一段と高めました。



- TC-K333ESRの独立懸架3ヘッド方式用LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッド
- TC-RX80のLC-OFC巻線レーザーアモルファス録再生ヘッド

「高音質」と「使いやすさ」の絶妙のハーモニー。 3ヘッド・クオリティを身近にしました。

3HEAD

ソニーの3ヘッドデッキを身近に、の声にお応えしたK600。ドルビーHX PROの採用、バイアス周波数のシフトアップなどで音質を追求する一方、CDシンクロ録音ができるワイヤレスリモコンを装備し使いやすさも大きく向上。また、ソニーの最新コンボとマッチするニューデザインを採用しました。



LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッドを採用した、高性能3ヘッド方式。

3ヘッド方式は、録音用、再生用それぞれ最適なヘッドギャップが設定でき、より優れたリアリティと周波数特性を追求できる利点があり、録音同時モニターも可能です。K600ではこの特長に加え、信号伝送ロスのないLC-OFC巻線を使用したレーザーアモルファスヘッドを採用。ソニーがお届けする3ヘッドならではの高音質で、デジタルソースの魅力をより豊かに再現します。

オーバーバイアス現象による

高域特性の劣化を防ぐドルビーHXプロ。

実効バイアス量を1/1000秒単位でコントロール。常にバイアス量を適切に保ち、高域周波数のリアリティを改善します。このシステムは、ノイズリダクションと異なり録音時のみに働くため、ドルビーHXプロを使用して録音したテープはドルビーHXプロを搭載していないデッキで再生した場合でも大きな効果が得られます。

ビートノイズを低減し、高域の分解能を向上させるスーパーバイアス。

バイアス周波数と音楽信号が十分に離れていない場合、相互に干渉しあいビートノイズや混変調ひずみを発生さ

せる原因となります。スーパーバイアスは、バイアス周波数を大幅にシフトアップ。音楽信号との周波数差を拡大し、ひずみの発生を抑えます。加えて、高域の分解能が向上するため、デジタルソースの録音に威力を発揮します。

見やすさを高めたFLリニア電子カウンターと、

ワイドな24セグメント・ピークプログラムメーター。

明るくリスニングルームや離れた位置からでも、くっきり見やすいFL管によるリニア電子カウンターを装備。分秒表示の減算機能つきですから、録音時にテープの走行量を正しくつかむことができます。また、リアルタイムのピーク値とピークホールドを同時表示する、24セグメントのピークプログラムメーターを装備しました。

CDシンクロ録音もできるワイヤレスリモコン。

ワイヤレスリモコンにより、ほとんどのテープオペレーション



が行えるほか、特別な接続なしに、ソニーのリモコン対応CDプレーヤーとのシンクロ録音が可能です。

ソニーの最新コンボとマッチするニューデザイン。

高品位なオーディオコンボとしての重量感と使いやすさを追求し、K600ではベーシックなパネルデザインを採用しました。これは、ソニーの最新CDプレーヤーとのデザイン・マッチングもめざしており、ベーシックな中にもモダンな魅力がプラスされています。CDシンクロ録音が可能でリモコンの装備とあわせ、デザイン、機能の両面でソニーCDプレーヤーのベストパートナーとなります。

●MPXフィルター (ON/OFFスイッチつき、ドルビーNRがONのときの動作します) ●録音バイアス値を±約20%の範囲で微調整できるバイアスファインチューニング ●ドルビーNR・B-Cタイプ ●TYPE I/II/IVのオートテープセレクト (FL管内表示付) ●金メッキヘッドホン端子 (ボリューム付) ●前後の曲の頭出しが容易なAMS ●10秒以上の無録音部があると次の曲の頭まで早送りするブランクスキップ ●曲の頭を数秒ずつ再生するミュージックスキャン ●オートプレイ/メモリストップ&プレイ ●別売タイマーによる連続留守録音/目覚し再生 ●オートスペースつきREC MUTE ●ソフトイジェクト

3ヘッド・カセットデッキ

TC-K600

新発売

標準価格 59,800円 (ワイヤレスリモコン RM-J600付属)

主な仕様 ●ヘッド: 消去、録音、再生 ●モーター: DCサーボモーター1、DCモーター1 ●SN比: *56dB (ドルビーOFF、ピークレベル、METAL-Sカセット)、72dB (ドルビーNR・Cタイプ、ピークレベル、METAL-Sカセット) ●周波数特性: *20~21,000Hz ±3dB (METAL-Sカセット) ●周波数範囲: *15~22,000Hz (METAL-Sカセット) ●ワウ・フラッター: *±0.07% Wpeak、0.05% WRMS ●ひずみ率: *0.5% (METAL-Sカセット) ●大きさ: 430 (幅) × 120 (高さ) × 345 (奥行) mm ●重量: 5.2kg ●消費電力: 14W ●印は、日本電子機械工業会 (EIAJ) 規格に定められた測定法による値です。

録音時の高域特性を改善するドルビーHXプロ

バイアス電流は、通常、信号のレベル及び周波数にかかわらず一定になるように設計されています。ところが、音楽などさまざまな周波数に混ざりあった信号を録音するとき、高域信号がバイアス電流と同じように働き、オーバーバイアス状態になってしまいます。ドルビーHXプロは、実効バイアス量を1/1000秒単位で最適値にコントロールし、高域でのオーバーバイアス現象を防止。高域のリアリティを改善する技術です。これは録音時のみに働くため、ドルビーHXプロを搭載していないデッキで再生した場合でも大きな効果を発揮します。さらに、ドルビーB/C・NRとの組合せて、高域まで延びたデジタルソースのクリアかつダイナミックな録音・再生が楽しめます。

ワイヤレスCDシンクロ録音

ソニーのリモコン対応CDプレーヤーとのワイヤレス・シンクロ録音ができます。これは、付属のリモコンをカセットデッキとCDプレーヤーにむけて操作すると、デッキはポーズ状態から録音スタートへ。CDプレーヤーはやや間をおいて演奏スタートする機能です。シンクロコードなどを必要とせず、スマートにシンクロ録音ができます。また、リモコンにはCDの選曲機能も装備されています。



リバースデッキも「音質」を競う時代。 デジタルソースの録音再生で真価を発揮します。

REVERSE

長時間録音/再生ができる機能性重視のオートリバース機ではあっても、ESシリーズにつながる高音質を実現したい。この開発コンセプトから生れたRX80。バイアス周波数のシフトアップやドルビーHXプロの搭載など、デジタルソースを基準に置いた音質追求の姿勢をすみずみまで貫いています。



ドルビーHXプロ搭載：1/1000秒単位でバイアス量をコントロールし、高域のオーバーバイアス現象を防止。周波数特性と高域ダイナミックレンジを改善することにより、デジタルソースなどの高域のピークもクリアに録音できます。さらに、ドルビーNRとの組合せて音の定位感、解像力を一段と高めます。
スーパーバイアス採用：バイアス周波数をシフトアップし、音楽信号との干渉によって引き起こされるビートノイズや混変調ひずみを低減。さらに、高域の分解能を向上させ、大きな高域エネルギーをもつデジタルソースの録音に威力を発揮します。
スペクトラム・レベルメーター装備：プログラムソースの周波数分布を目で確認できる5バンドのFLスペクトラム・レベルメーター。100Hz/300Hz/1kHz/3kHz/10kHzを

中心周波数としてリアルタイムのレベルを表示します。バイアス&録音レベルキャリブレーション：スペクトラム・レベルメーターを利用し、簡単な操作でシビアなバイアス&録音レベル調整が行えます。キャリブレーションボタンを押すと、内蔵オシレーターからの高・低2つの信号を約10秒間録音→録音開始位置まで巻戻し→再生→巻戻し。この一連の動作を自動的に実行。調整は再生中レベルメーターに示された基準点にBIAS ADJつまみとLEVELつまみを合せば完了です。
●CDシンクロ録音も可能なワイヤレスリモコン装備●LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッド搭載●ドルビーNR・B-Cタイプ●クイックオートリバース機能●5往復の連続再生可能●AMS/ブランクスキップ/ミュージックスキャン機能●オートプレイ/メモリーストップ&プレイ

●減算機能付FLニア電子カウンター●オートテープセレクトター●オートスペースつきREC MUTE●別売タイマーによる留守録音/再生●ボリューム付ヘッドホン端子

TC-RX80

標準価格 69,800円 (ワイヤレスリモコン RM-900S付属)

主な仕様 ●ヘッド：消去、録再I ●モーター：DCサーボモーターI、DCモーターII ●SN比：* 56dB (ドルビーOFF、ピークレベル、METAL-Sカセット) ●周波数特性：* 30~20,000Hz ±3dB (METAL-Sカセット) ●周波数範囲：* 20~21,000Hz (METAL-Sカセット) ●フワ・フラッター：* ±0.07% Wpeak, 0.05% WRMS ●ひずみ率：* 0.5% (METAL-Sカセット) ●大きさ：430(幅)×120(高さ)×285(奥行)mm ●重さ：5.1kg ●消費電力：19W *印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。

CDシンクロ録音が行えるワイヤレスリモコンを装備し、使いやすさが一段とアップ。音質面の取組みも見逃せないデジタル時代のリバースデッキ。



LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッド搭載：録再ヘッドのコア材には、優れた磁気特性をもつアモルファス合金を使用。さらに、ヘッド巻線に伝送ロスが少ないLC-OFCを採用しました。デジタルソースの魅力を余さず捉える高性能ヘッドです。
スーパーバイアス採用：バイアス周波数を大幅にシフトアップすることにより、ビートノイズや混変調ひずみを低減。さらに、高域の分解能を向上させ、可聴限界に近い高域信号が多く含まれるデジタルソースをクリアに録音します。

CDシンクロ録音も可能なワイヤレスリモコン装備：リスニングポジションからほとんどのテープオーバーレーションが可能なのは、ソニーのリモコン対応CDプレーヤーとのワイヤレス・シンクロ録音が行えます。
FLレベルメーター&デジタルカウンター：くっきりと見やすいFL管によるレベルメーターは、リアルタイムのピーク値を正確に表示。また、同じFL管表示のデジタルカウンターを搭載。リバースモードでは、「0000」を通過するとマイナス表示します。

●片面だけの録音/再生、両面にわたる録音/再生が選べる2ポジション・ディレクションモードスイッチ ●5往復の連続再生可能 ●ドルビーNR・B-Cタイプ●聴きたい箇所が素早く探せるキュー/レビュー機能●オートプレイ/メモリーストップ&プレイ●オートスペースつきREC MUTE●ソフトジェクト●ライン/マイク自動切替え機構つきマイク入力端子●別売タイマーによる留守録音/目覚まし再生●ヘッドホン端子

TC-RX51

標準価格 39,800円 (ワイヤレスリモコン RM-900S付属) **新発売**

主な仕様 ●ヘッド：消去、録再I ●モーター：DCサーボモーターI ●SN比：* 56dB (ドルビーOFF、ピークレベル、METAL-Sカセット) ●周波数特性：* 30~18,000Hz ±3dB (METAL-Sカセット) ●周波数範囲：* 20~19,000Hz (METAL-Sカセット) ●フワ・フラッター：* ±0.13% Wpeak, 0.09% WRMS ●ひずみ率：* 0.5% (METAL-Sカセット) ●大きさ：430(幅)×120(高さ)×255(奥行)mm ●重さ：3.8kg ●消費電力：13W *印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。

2スピードダビングやテープ2巻の連続再生が、高 テープライフのフットワークを軽快にするダブルリ

ツイン録りリバースを進化させると、ここに行き着く。LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッド、バイアス周波数のシフトアップ、ツインドルビーNRなどソニー最新のデッキ技術を結集。加えてワイヤレスCDシンクロ録音を可能にするなど、音質、機能、操作性のすべてに最高峰をめざしました。



LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッドや、スーパーバイアスによる音質重視設計。

A・B両デッキに、LC-OFC巻線を採用して完成度を一段と高めたレーザーアモルファス録再ヘッドを搭載。デジタルソースのクオリティも鮮やかに捉えます。また、ハイスピードダビング時ばかりでなく、ノーマルスピード時の音質も向上させるスーパーバイアス方式も採用。音質重視設計を貫きました。

どちらのデッキでも独自のドルビーが選べる

A・Bデッキ独立ツインドルビーシステム。

WR900は、A・BデッキそれぞれにドルビーNRシステムを装備。ノーマルスピード・モードでは、B/Cタイプ、そしてOFFの3ポジションで、両デッキ各自に設定できます。たとえば、Cタイプで録音したテープを、カーオーディオなどにBタイプに変換してダビングするクロスドルビーNRダビングも可能。目的に合わせたNR録音が手軽に楽しめます。また、ノーマルスピード・ダビング時にはダビングレベルの調整も可能。タイプIVメタルポジションテープからタイプIノーマルポジションテープにダビングする際

など、テープの特性に合せたレベルセットが可能です。もちろん、フェードイン/アウトといった操作も行えます。

両デッキの操作ができ、CDシンクロ録音も可能なワイヤレスリモコン付属。

A・Bデッキどちらも操れるワイヤレスリモコンRM-900Wが付属。基本操作に加え、リニア電子カウンターのリセット、メモリー、A/B切替えなどが手元でできるほか、ソニーのリモコン対応CDプレーヤーと組合せて、リモコンによるワイヤレス・CDシンクロ録音も可能です。



A・Bデッキ独立カウントのリニア電子カウンター。

A・Bデッキそれぞれのテープ走行量を独立カウントする、分秒表示の減算機能つきリニア電子カウンターを搭載。

A・B切替えて各デッキおおよその走行量を表示し、同時録音中やダビング中も、それぞれのデッキのテープ走行量がすぐ確認できます。

テープ編集、長時間録音/再生に便利な機能群。

●HIGH/NORMALの2スピードダビング：ノーマルスピードに加え、ハイスピードで、A・Bデッキの動作タイミングを合せたシンクロダビングが可能です。

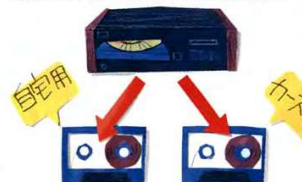
●オートポーズ機能：ノーマルスピードでのダビング時、Bデッキが1曲録音するたびに録音ポーズで待機してくれ、Aデッキで選曲しながらダビングが行えます。

●AMS/ブランクスキップ機能：再生中に約10秒以上の無信号部があると早送り、次の曲の頭から再生するブランクスキップ。ノーマルスピード・ダビング時に動作させると、再生側テープの約10秒以上の無信号部を自動的に約5秒に短縮したダビングテープが作れます。また、AMS機能で、再生中の曲や、次の曲の頭出しも行えます。

●ディレクションモードで片面だけの録音/再生、モードで両面の録音と連続5回再生、RELAYモードでAデッキ両面→Bデッキ両面のリレー録音、およびAデッキ両面→Bデッキ両面の再生を5回くり返すリレー再生が選択可能 ●テープ走行の安定性をさらに高める新機構ツインロック・カセットホールディングメカニズムを採用。これにより、テープ走行中のハーフのガタつきや振動を軽減 ●テープ走行状態を分かりやすく表示するディレクションインジケーター ●リアルタイムのレベルを表示するレベルメーターには照明を落としたリスニングルームでもくっきり見やすいFL管によるレベルメーターを採用 ●クイックオートリバース機能 ●オートプレイ、カウンター連動メモリーストップ/プレイ ●TYPE I / II / IVのオートテープセクター ●オートスペースつきREC MUTE ●別売タイマーによる留守録音/目覚し再生 ●ボリューム付ヘッドホン端子 ●ソフトイジェクト

【WR900ならではの楽しい離れ技!!】

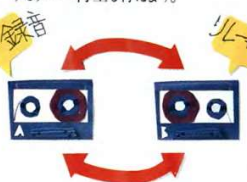
▼A+B同時録音機能を使うと編集テープが2本いっぺんに作れます。しかも、A・Bデッキ独立のツインドルビーなので、1本のテープは自宅用のCタイプ、もう1本はカーステ用のBタイプ、といったハイテクも駆使できます。



●ドルビーB ●ドルビーC

▲Aデッキ、Bデッキ各々にドルビーNRポジションをセレクトした、クロスドルビーダビングが可能(ノーマルスピード時)。目的に合せてドルビーのタイプが変換できます。

▼AデッキのA・B面、BデッキのA・B面を続けて録音できるリレー録音。AデッキのA・B面→BデッキのA・B面→再びAデッキ……を5回リピートするリレー再生も行えます。



ツインREC リバース・カセットデッキ

TC-WR900

標準価格 79,800円 (ワイヤレスリモコン RM-900W付属)

主な仕様 ●ヘッド：消去2、録再2 ●モーター：DCサーボモーター2、DCモーター2 ●SN比：*56dB (ドルビーOFF、ピークレベル、METAL-Sカセット)、72dB (ドルビーNR・Cタイプ、ピークレベル、METAL-Sカセット) ●周波数特性：*30~18,000Hz ±3dB (METAL-Sカセット) ●周波数範囲：*20~19,000Hz (METAL-Sカセット) ●フワフラッター：*±0.07%Wpeak、0.05%WRMS ●ひずみ率：*0.5% (METAL-Sカセット) ●大きさ：430(幅)×120(高さ)×310(奥行き)mm ●重量：5.7kg ●消費電力：27W ●印は、日本電子機械工業会(EIAJ)規格に定められた測定法による値です。

音質で楽しめる。 バースデッキです。

W・DECK

LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッドの搭載やバイアス周波数のシフトアップなど、上級機WR900に迫る基本性能をキープ。そのうえ、CDシンクロ録音が可能なワイヤレスリモコンの装備をはじめ、使いやすさを大きく向上させたダブルリバースデッキです。



LC-OFC巻線レーザーアモルファスヘッド & スーパーバイアスによる音質重視設計。Bデッキの録再ヘッドに、LC-OFC巻線を採用して完成度を高めたレーザーアモルファスヘッドを搭載。また、ハイスピードダビング時はもとより、ノーマルスピード時の音質も改善するスーパーバイアスを採用しました。FL管によるレベルメーターとデジタルカウンター。くっきり見やすいFL管によるレベルメーターを採用。同じくテープカウンターにもA・Bデッキに使えるFLデジタルカウンターを採用しました。[0000]を動作点としたメモリーストップ/プレイも可能です。



CDシンクロ録音も可能なワイヤレスリモコン。ソニーのリモコン対応CDプレーヤーと組合せて、リモコンによるワイヤレス・CDシンクロ録音も可能です。ハイクオリティな編集が簡単にできる多彩なオート機能。●HIGH/NORMALの2スピードダビング：ノーマルスピードに加え、ハイスピードでA・Bデッキの動作タイミングを合わせたシンクロダビングが可能です。●オートスタンバイ機能：ノーマルスピードでのダビング中にAデッキを操作すると、Bデッキは自動的に録音ポーズ状態に。ポーズ解除で再びダビングを始めます。不要な曲を飛ばしたり、選曲しながらの編集に便利です。●ブランクスキップ機能：再生中に約10秒以上の無音部があると早送り、次の曲の頭から再生する機能です。ノーマルスピード時に動作させると、10秒以上の無音部を自動的に5秒に短縮したダビングテープが作れます。●ディレクションモードで片面だけの録音/再生、モードで両面の録音と連続5回再生、RELAYモードではA・Bデッキの連続再生を5回くり返すリレー再生が

可能●ドルビーNR・B-Cタイプ●曲の頭出しに便利なAMS●テープの走行状態が分かるディレクションインジケーター●クイックオートリバース(Bデッキ)●早巻き後、自動的に再生を開始するオートプレイ●TYPE I/II/IVのオートテープセクター(Aデッキ)●オートスペースつきREC MUTE●別売タイマーによる留守録音/目覚し再生●ヘッドホン端子●ソフトイジェクト

ダブルリバース・カセットデッキ TC-WR800

標準価格 54,800円 (ワイヤレスリモコン RM-900W付属)

主な仕様 ●ヘッド：再生I (Aデッキ)、消去I、録再I (Bデッキ) ●モーター：DCサーボモーター ●SN比：* 56dB (ドルビーOFF、ピークレベル、METAL-Sカセット)、71dB (ドルビーNR-Cタイプ、ピークレベル、METAL-Sカセット) ●周波数特性：* 30~18,000Hz ±3dB (METAL-Sカセット) ●周波数範囲：* 20~19,000Hz (METAL-Sカセット) ●ワウ・フラッター：* ±0.13% Wpeak、0.09% WRMS ●ひずみ率：* 0.5% (METAL-Sカセット) ●大きさ：430(幅) × 120(高さ) × 255(奥行)mm ●重さ：4.5kg ●消費電力：21W ●印は、日本電子機械工業会 (EIAJ) 規格に定められた測定法による値です。

最先端のデッキ技術をミニコンポサイズに凝縮。"リバティ"のシステムアップにジャストサイズで応えるダブルリバース・デッキ。



ダブルリバース・カセットデッキ TC-AV1

標準価格 54,800円

●Aデッキの片面12曲目までの中から最大16回までプログラミングしてのダビングも可能 ●ダブルリバースで自動両面ダビング ●ハイスピードダビングモードも装備 ●AMS/ブランクスキップ、オートポーズ機能 ●連続リピーター再生 ●ドルビーNR・Bタイプ装備

主な仕様 ●SN比：* 66dB (ドルビーNR-Bタイプ、ピークレベル、METAL-Sカセット) ●周波数特性：* 30~16,000Hz ±3dB (METAL-Sカセット) ●ワウ・フラッター：* ±0.07% Wpeak、0.05% WRMS ●大きさ：355(幅) × 130(高さ) × 345(奥行)mm ●重さ：4.9kg ●印は、日本電子機械工業会 (EIAJ) 規格に定められた測定法による値です。



ダブルリバース・カセットデッキ TC-V7000

標準価格 56,800円

●Aデッキの片面12曲目までの中から最大16回までプログラミングしてのダビングも可能 ●ダブルリバースで自動両面ダビング ●ハイスピードダビングモードも装備 ●AMS/ブランクスキップ、オートポーズ機能 ●連続リピーター再生 ●ドルビーNR・B-Cタイプ ●サイドウッドつき

主な仕様 ●SN比：* 71dB (ドルビーNR-Cタイプ、ピークレベル、METAL-Sカセット) ●周波数特性：* 30~15,000Hz ±3dB (METAL-Sカセット) ●ワウ・フラッター：* ±0.07% Wpeak、0.05% WRMS ●大きさ：390(幅) × 130(高さ) × 345(奥行)mm ●重さ：5.7kg ●サイドウッド取り外し時の幅：355mm ●印は、日本電子機械工業会 (EIAJ) 規格に定められた測定法による値です。



ツインREC・リバース・カセットデッキ (ワイヤレスリモコン RM-900W付属) TC-V9900

標準価格 73,000円

●CDシンクロ録音も可能なワイヤレスリモコンも付属 ●どちらのデッキでも録音/再生可能なツインREC・リバース構成 ●A・B独立カウントの減算機能つきリニア電子カウンター ●レーザーアモルファスヘッド ●スーパーバイアス採用 ●ドルビーNR・B-Cタイプ ●サイドウッドつき

主な仕様 ●SN比：* 71dB (ドルビーNR-Cタイプ、ピークレベル、METAL-Sカセット) ●周波数特性：* 30~15,000Hz ±3dB (METAL-Sカセット) ●ワウ・フラッター：* ±0.07% Wpeak、0.05% WRMS ●大きさ：390(幅) × 130(高さ) × 295(奥行)mm ●重さ：6.2kg ●サイドウッド取り外し時の幅：355mm ●印は、日本電子機械工業会 (EIAJ) 規格に定められた測定法による値です。

「デジタル」を知り尽くしたソニーのDAT。 その音と操作性で、テープオーディオを革新します。

DAT
Digital Audio Tape

高度なサウンドクオリティと多彩なテープオペレーション。DATの魅力を存分に引き出した中核デッキです。

●A/D変換部に、サンプリング周波数を2倍に高めることでローパスフィルターをシンプルに構成できる。2fsデジタルフィルターと2fs A/Dコンバーターの組合せを採用 ●D/Aコンバーターには、リファレンス機DTC-1000ESと同じ4倍オーバーサンプリング・デジタルフィルター搭載の16ビットD/Aコンバーターを採用。これは、L・R独立構成でチャンネル間の位相差を排除 ●テープ走行を高精度化するポイントを巧みに押えた、2D.D.+1BSLモーターメカニズム採用 ●記録レベルの余裕度を示すデジタルピークマージン表示 ●スタートID/スキップIDのリハーサル機能 ●リモコンによるRMSブレイ可能 ●テープトップからの絶対時間を示すアブソリュートタイムの記録、呼出しが可能 ●光/同軸デジタル入/出力端子装備



デジタルオーディオ・テープデッキ

DTC-500ES

標準価格 160,000円 (ワイヤレスリモコン)
RM-N500付属

主な仕様 ●サンプリング周波数: 48kHz (録音 再生), 44.1kHz (再生のみ), 32kHz (DIGITAL INのみ録音 再生) ●量子化: 16ビット直積 ●周波数特性: 20~22,000Hz ±0.5dB ●ダイナミックレンジ: 90dB以上 (録音時, エンファシスOFF) ●SN比: 92dB以上 (録音時, エンファシスOFF) ●ワウ・フラッター: 測定限界 (±0.001% Wpeak) 以下 ●入出力端子: アナログLINE IN OUT (ピンジャック), DIGITAL IN OUT (EIAJ同軸および光) ●電源: AC100V (50/60Hz) ●消費電力: 38W ●大きさ: 470(幅) × 115(高さ) × 405(奥行)mm ●サイドワンド取り外し時の幅: 430mm ●重量: 約9.7kg



ハイクオリティに操作性の魅力がプラス。コストパフォーマンスの高いミニコンボサイズDATデッキです。

●A/D変換部とD/A変換部に、サンプリング周波数を2倍に高めることでローパスフィルターをシンプルに構成できる。2fsコンバーターと2fsデジタルフィルターの組合せを採用。これらはA/D変換、D/A変換どちらも同じ回路を使用し、位相差のない録音/再生が可能 ●これからのDATデッキメカの標準といえる2D.D.+1BSLモーターメカニズム採用 ●記録レベルの余裕度を示すデジタルピークマージン表示機能 ●いったん決定したスタートIDも再度曲を聴いて、リハーサルしながら修正可能 ●スキップIDの書き込みにもリハーサル機能を導入 ●リモコンによるRMSブレイ ●アブソリュートタイムの記録が可能。これによるタイムサーチも可能



デジタルオーディオ・テープデッキ

DTC-M100

標準価格 140,000円 (ワイヤレスリモコン)
RM-N500付属

主な仕様 ●サンプリング周波数: 48kHz (録音 再生), 44.1kHz (再生のみ), 32kHz (DIGITAL INのみ録音 再生) ●量子化: 16ビット直積 ●周波数特性: 5~22,000Hz ±0.5dB ●ダイナミックレンジ: 90dB以上 (録音時, エンファシスOFF) ●SN比: 90dB以上 (録音時, エンファシスOFF) ●ワウ・フラッター: 測定限界 (±0.001% Wpeak) 以下 ●入出力端子: アナログLINE IN OUT (ピンジャック), DIGITAL IN (EIAJ同軸および光), DIGITAL OUT (光) ●電源: AC100V (50/60Hz) ●消費電力: 34W ●大きさ: 390(幅) × 106(高さ) × 402(奥行)mm ●サイドワンド取り外し時の幅: 355mm ●重量: 約8.2kg



ソニーがもてるデジタルオーディオ・テクノロジーの粋を結集。DATデッキの記念すべき1号機です。

●ソニーDATデッキのリファレンスとして、プロユース機と同じ構成の、高硬質アルミ合金ベースユニット搭載4D.D.モーターメカニズム採用 ●4fsデジタルフィルター採用のデュアルD/Aコンバーターブロック ●大型2電源トランスに代表される徹底した音質優先設計 ●スタートIDの書き込みはオートとマニュアルで可能。マニュアル書き込みにはリハーサル機能を装備 ●スキップIDの書き込みで不要部分を飛ばした再生可能 ●スタートIDにプログラムナンバーをふり、そのナンバーを10キーで指定するだけでダイレクトに選曲することが可能 ●別のDATデッキや、その他のデジタル端子を装備した機器との接続に便利のように、同軸タイプのデジタル入/出力端子を装備 ●3モードに切替えるリニアカウンター装備 ●ワイヤレスリモコン装備



デジタルオーディオ・テープデッキ

DTC-1000ES

標準価格 200,000円 (ワイヤレスリモコン)
RM-R1付属

主な仕様 ●サンプリング周波数: 48kHz (録音 再生), 44.1kHz (再生のみ), 32kHz (DIGITAL INのみ録音 再生) ●量子化: 16ビット直積 ●周波数特性: 2~22,000Hz ±0.5dB ●ダイナミックレンジ: 90dB以上 (録音時, エンファシスOFF) ●SN比: 92dB以上 (録音時, エンファシスOFF) ●ワウ・フラッター: 測定限界 (±0.001% Wpeak) 以下 ●入出力端子: アナログLINE IN OUT (ピンジャック), DIGITAL IN OUT (EIAJ同軸), DIGITAL OUT (光) ●電源: AC100V (50/60Hz) ●消費電力: 32W ●大きさ: 470(幅) × 100(高さ) × 420(奥行)mm ●サイドワンド取り外し時の幅: 430mm ●重量: 約12kg



生録マニアの心をとらえ続けるロングセラー機、カセットデンスケD5M。



カセットコーダー

TC-D5M

標準価格105,000円

主な仕様 ●ワウ・フラッター: 0.06% WRMS ●周波数特性: 30~17,000Hz ±3dB ●SN比: 59dB (METALカセット, ドルビーOFF) ●大きさ: 237(幅) × 48(高さ) × 168(奥行)mm ●重量: 1.7kg (乾電池含む)
別売: キャリングケース・LQ-D5標準価格6,000円

屋外録音の世界にも、いよいよデジタルの波が。デジタルデンスケD10。



デジタルオーディオ・テープコーダー

TCD-D10

標準価格 250,000円

付属: ワンポイントステレオマイク・リモートコマンダー 他
主な仕様 ●周波数特性: 20~22,000Hz ±1dB ●ダイナミックレンジ: 90dB以上 (1kHz) ●SN比: 85dB以上 ●全高調波ひずみ率: 0.008%以下 ●大きさ: 253(幅) × 55(高さ) × 191(奥行)mm ●重量: 1.85kg (充電式電池含む)

(注) DATデッキ4機種のオーディオ特性はサンプリング周波数48kHzの場合の値です。

- ハイスピード・ダビング機能つきのツインデッキをテレビと並べて置いた場合、テレビを見ながらのハイスピード・テープ編集(録音)はできません。
- あなたがラジオ放送やレコード、録音物などから録音したものは個人として楽しむなどの場合は著作権法上、権利者に無断では使用できません。 ●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。 ●カタログ掲載製品のなかには品薄・品切になるものもありますので販売店にてお確かめの上お買いください。 ●カタログと実際の製品の色とは印刷の関係で多少異なる場合もあります。
- ドルビーとDQマークは、ドルビー研究所の登録商標です。 ●テレビの近くにカセットデッキを置いた場合、AMS、RMS、プランクスキップなどの動作が影響を受ける場合があります。

●これらの商品には保証書がついています。お求めの販売店で所定事項を記入した保証書を必ずお受けとってください。

●テープレコーダーの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。

ソニー株式会社
ショールーム
千代田 東京都品川区北品川6-7-35
東京 銀座数寄屋橋ソニービル
大阪 南区心斎橋筋ソニータワー
お客様相談センター
東京 (03) 448-3311
大阪 (06) 251-5111
名古屋 (052) 232-2611

ソニー商品販売店

このカタログの内容について、詳しくお知りになりたい方は、お近くのソニー商品販売店におたずねになるか、当社のお客様相談センターにお問合せください。

'88.9

カタログの記載内容: 1988年9月現在

Sony Credit
よいを手軽に分割払いて
ソニークレジット